

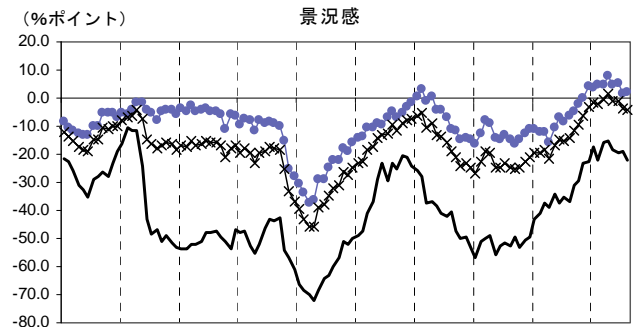
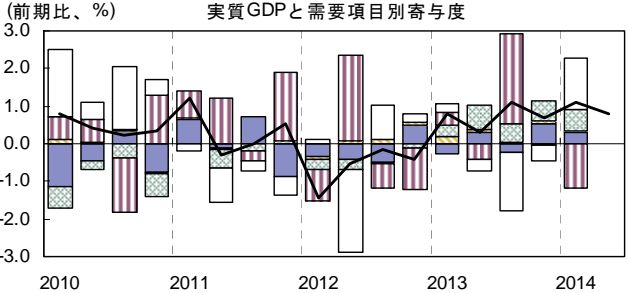
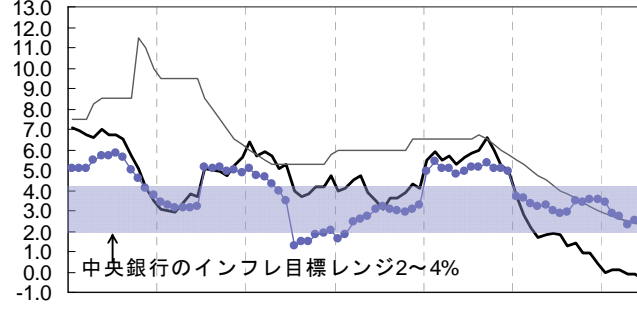
ハンガリー経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Hungary)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先：石原尚子 naoko.ishihara@uk.mufj.jp)

概況	消費
<p>ハンガリー景気は、これまでのところ 2013 年の後半以降の回復基調を維持している。けん引役は引き続き輸出であるが、中小企業向け融資プログラムや EU 基金を用いた公共投資などに支えられ総固定資本形成が底堅い伸びを示しているほか、個人消費もインフレ率の低下に支えられ堅調に推移するなど景気回復の裾野に広がりが見られた。2014 年第 2 四半期の実質 GDP 成長率は、前期比+0.8%となり、前年比では+3.9%と 2006 年以來の高水準となった。ただし、今後の景気の行方については下振れ懸念が強まっている。まず、ウクライナ情勢の混迷とそれに伴うロシアへの経済制裁の実施の影響から主要輸出先であるドイツ景気に陰りが見られるなど、輸出下振れの可能性が出てきている。また、これまで政府は、支出拡大を通じ内需を支えてきたが、EU の財政赤字規定を遵守すべく 2014 年予算の内 1,100 億フォリント分の支出凍結を決定しており、公共投資計画の先送りや景気刺激策規模の縮小などが予想される。また、多額の外貨建債務を抱える家計部門は為替リスクに晒されており、通貨安に伴う債務負担増加によって回復基調にある個人消費が失速するリスクは決して小さくない。</p> <p>議会は 7 月、外貨建債務を保有する家計救済法案を可決。過去 10 年間の家計向け外貨建てローンに対する利上げ分と手数料の一部が無効とされ、債務者に返還されることになる。これにより外貨建債務を抱える家計の負担は軽減されようが、6,000~9,000 億フォリントにも上る費用を負担することになる銀行は貸出をさらに縮小せざるを得ず、本格的な景気回復に必要な企業への貸出回復は遅れよう。ECB は同法案がハンガリー経済及び金融市場を損なうとし強い警告を発している。</p>	<p>6 月の実質小売上（営業日調整済）は、前年比+4.1%と堅調なペースを維持しているものの、3 月以降減速傾向にある。回復基調にある景気、失業・インフレ懸念の後退等から消費者信頼感も 4 月の議会選挙までは改善傾向にあったが、ウクライナ情勢の緊迫化やその後のロシアへの経済制裁実施などが景況感に影を落としている。8 月の GKI-Erste 景況感（総合）は▲4.1、消費者信頼感については▲21.9 と比較的高めの水準にはあるものの、いずれも昨年末以來の低水準となった。</p>  <p>(%ポイント) 景況感</p> <p>● 企業景況感 — 消費者信頼感 —x— GKI-Erste 景況感 (総合)</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年)</p>
<p>GDP</p> <p>2014 年第 2 四半期の実質 GDP 成長率（速報値）は前期比+0.8%（前年比+3.9%）と、前期比では 6 期連続でプラスの伸びを維持したほか、前年比では前年の低い伸びの反動もあり 2006 年以來の高水準となった。製造業、建設業の堅調な伸びが成長を支えたと見られている。</p>  <p>(前期比、%) 実質GDPと需要項目別寄与度</p> <p>■ 個人消費 ■ 政府消費 ■ 総固定資本形成 ■ 純輸出 ■ 在庫その他 ■ GDP</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年)</p>	<p>物価/政策金利</p> <p>7 月の消費者物価上昇率は前年比+0.1%と、前月の同▲0.3%から上昇、4 カ月ぶりにプラス圏に戻った。サービス価格、ガソリンなどの燃料価格の上昇に加え、食品価格の前年比での下落幅が縮小したことなどが背景にある。足元の物価上昇圧力は依然弱いものの、年初以降のフォリント安の消費者物価への転嫁や 2013 年に実施された政府による段階的な電気・ガス料金引き下げの影響の剥落、更には賃金上昇の兆しなどインフレ率は徐々に上昇することが予想される。実際、食品、エネルギー価格などを除くコアインフレ率は前年比+2.5%と春以降下げ止まっている。</p> <p>中銀の金融政策委員会は 8 月 26 日、政策金利を 2.1%で据え置いた。2012 年 8 月 28 日の利下げ開始以来、2 年に亘り計 4.9%ポイントの利下げが実施されたが、中銀は前月の 0.2%ポイントの利下げ実施を最後に利下げサイクルを終了し、現在の金利水準を 2015 年末まで維持するとしている。ただし、米 FRB の量的緩和縮小などから新興市場から資金が流出しフォリント安が進行するリスクは残る。通貨安の物価への波及からインフレ率が上昇、2015 年末以前に利上げを余儀なくされる可能性が残る点には留意を要する。</p>  <p>(前年比、%) 消費者物価と政策金利</p> <p>— 消費者物価上昇率 —●— コアインフレ率 — 政策金利</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p>生産</p> <p>6 月の鉱工業生産は前年比+11.3%と、前月の同+10.1%からさらに加速、2 桁の伸び率を維持した。輸出の高い伸びに支えられ自動車などの輸送部門が前年比+23.5%と高い伸び率を示したほか、食品・飲料や家電製品などの生産も堅調に推移した。ただし、先行きの減速懸念は高まっており、8 月の製造業購買担当者指数（PMI）は 51.0 と、年初來の最低水準まで低下。新規受注指数の大幅低下（62.2→51.8）が指数全体を押し下げた。ロシアへの経済制裁の影響が一段と顕在化することが予想され、生産、輸出等の動向を注視する必要がある。</p>	

ハンガリー経済・金融概況

1. 年、四半期

	2011	2012	2013	13/Q2	Q3	Q4	14/Q1	Q2
名目GDP実額 (10億米ドル)	137.4	124.6	130.0	31.9	33.3	36.3	30.7	-
実質GDP成長率 (q/q, %)	1.6	▲ 1.6	1.1	0.3	1.1	0.7	1.1	0.8
(y/y, %)				0.5	1.9	2.7	3.5	3.9
(民間消費支出) (q/q, %)	0.3	▲ 1.7	0.2	0.4	▲ 0.3	1.0	0.3	-
(y/y, %)				0.2	0.1	1.2	1.5	-
(総固定資本形成) (q/q, %)	▲ 5.9	▲ 3.5	4.7	3.6	2.7	2.9	2.8	-
(y/y, %)				5.4	8.3	10.5	13.3	-
鉱工業生産 (y/y, %)	5.6	▲ 1.8	1.1	0.4	1.9	5.2	8.4	10.4
実質小売売上(営業日調整済み) (y/y, %)	0.3	▲ 1.9	1.6	1.4	2.7	4.8	7.1	5.1
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	▲ 0.1	▲ 13.2	▲ 4.2	▲ 5.9	▲ 2.6	▲ 4.2	▲ 4.5	▲ 2.3
消費者物価上昇率 (y/y, %)	3.9	5.7	1.7	1.8	1.1	0.7	0.1	▲ 0.2
平均賃金上昇率 (y/y, %)	5.2	4.7	3.4	3.8	3.9	2.9	1.8	4.2
失業率* (%)	11.0	10.9	10.2	10.3	9.8	9.1	8.3	8.0
貿易収支* (百万米ドル)	9,842	8,523	9,308	2,227	2,486	2,450	2,643	2,259
輸出額 (百万米ドル)	111,218	102,830	108,579	26,680	27,129	28,573	28,537	29,009
輸出伸び率 (y/y, %)	17.4	▲ 7.5	5.6	3.2	8.9	10.1	8.9	8.7
輸入額 (百万米ドル)	101,375	94,308	99,271	24,453	24,644	26,123	25,894	26,750
輸入伸び率 (y/y, %)	15.9	▲ 7.0	5.3	4.7	8.2	7.7	7.7	9.4
経常収支 (百万米ドル)	583	1,062	3,904	748	1,597	868	1,349	-
資本収支 (百万米ドル)	7,470	▲ 7,322	▲ 3,538	▲ 2,594	▲ 5,602	3,573	2,599	-
対内直接投資 (百万米ドル)	5,745	13,940	3,075	▲ 877.6	▲ 2,155.7	5,296.7	-	-
外貨準備高 (百万米ドル)	48,681	44,506	46,389	44,680	41,475	46,389	49,628	49,145
対外債務残高 (百万米ドル)	172,996	164,563	162,427	162,986	160,177	162,427	163,177	-
株価指数	20,502	18,060	18,652	18,625	18,535	18,625	18,056	18,421
短期金利(interbank BUBOR 3m) (%)	6.19	6.98	4.30	4.58	3.93	3.32	2.83	2.54
EU調整長期金利(Govt.10y bond yields) (%)	7.64	7.89	5.92	5.58	6.08	5.73	5.82	5.02
Forint/USD	201.18	225.11	223.60	226.49	224.93	218.46	224.55	223.06
Forint/Euro	279.36	289.30	296.93	295.74	297.96	297.42	307.76	306.00
Forint/GBP	322.20	356.61	349.68	347.74	348.69	353.73	371.67	375.45

2. 月次

	13/12	14/01	2	3	4	5	6	7
鉱工業生産 (y/y, %)	6.7	6.4	8.0	10.7	9.7	10.1	11.3	-
実質小売売上(営業日調整済み) (y/y, %)	3.5	6.2	6.7	8.5	6.3	4.9	4.1	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	▲ 4.2	▲ 2.0	▲ 2.3	▲ 4.5	▲ 3.3	▲ 3.1	▲ 2.3	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	0.4	0.0	0.1	0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.3	0.1
平均賃金上昇率 (y/y, %)	▲ 1.1	0.9	1.7	2.8	4.1	4.9	3.7	-
失業率* (%)	8.9	8.6	8.3	8.1	8.0	8.0	7.9	-
貿易収支* (百万米ドル)	415	654	1,037	951	867	560	832	-
輸出額 (百万米ドル)	8,107	9,040	9,356	10,140	9,783	9,662	9,564	-
輸出伸び率 (y/y, %)	15.0	5.9	7.0	13.8	9.4	7.9	8.8	-
輸入額 (百万米ドル)	7,692	8,386	8,319	9,189	8,916	9,102	8,732	-
輸入伸び率 (y/y, %)	12.1	2.6	5.6	14.9	10.6	9.4	8.1	-
株価指数	18,483	19,011	18,117	16,951	17,794	18,534	18,936	18,090
短期金利(interbank BUBOR 3m) (%)	3.09	2.93	2.81	2.73	2.66	2.53	2.42	2.26
EU調整長期金利(Govt.10y bond yields) (%)	5.78	5.60	6.03	5.83	5.56	5.01	4.50	4.33
Forint/USD	218.69	221.83	226.87	225.32	222.50	221.64	225.15	228.99
Forint/Euro	299.96	302.24	310.20	311.49	307.40	304.71	305.87	309.81
Forint/GBP	358.18	365.44	375.86	374.49	372.61	373.32	380.67	390.86

(注)失業率は3カ月移動平均。貿易収支は通関データ。

(資料)ハンガリー統計局、ハンガリー中央銀行、Macrobond 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。